

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	慶應義塾大学	申請区分	タイプA
構想名	「実学（サイエンス）」によって地球社会の持続可能性を高める		

〔評価コメント〕

本構想は、貴学における国際的に評価の高い研究実績を発展させ、長寿・安全・創造という3テーマの学問領域を超えた文理融合教育研究クラスター形成を中心に、現代社会の問題を解決する人材育成と研究成果により国際化を行うユニークな計画となっている点が高く評価できる。また、学長が理事長を兼務している点を活かした人事制度、日本最大級の件数を誇るダブル・ディグリー制度、強固な同窓会組織の支援等、計画の実現可能性は高いと認められる。

一方で、文理融合は各大学で試みられているが困難な点が多く、文理融合研究を統括する仕組みや国際的評価を向上させる仕組みを具体化する必要がある。また、全学生に占める外国人留学生の割合の向上や年俸制の導入等に積極的に取り組む必要がある。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。